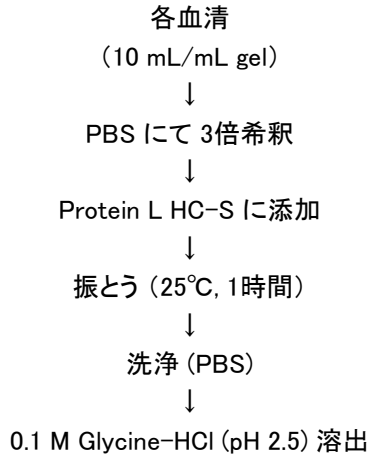
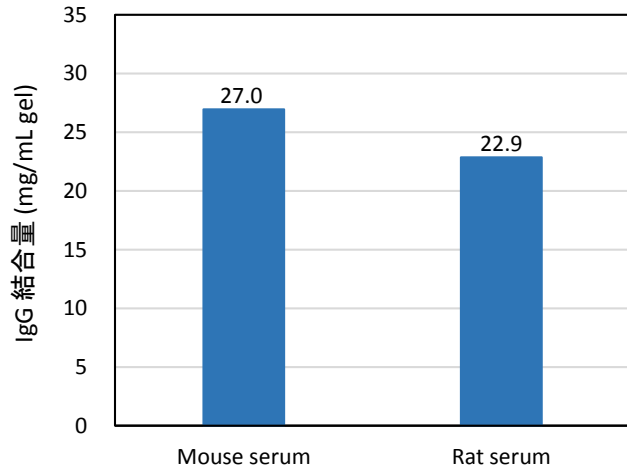


# Protein L を用いた マウス・ラット血清からの IgG 精製

## 精製の流れ



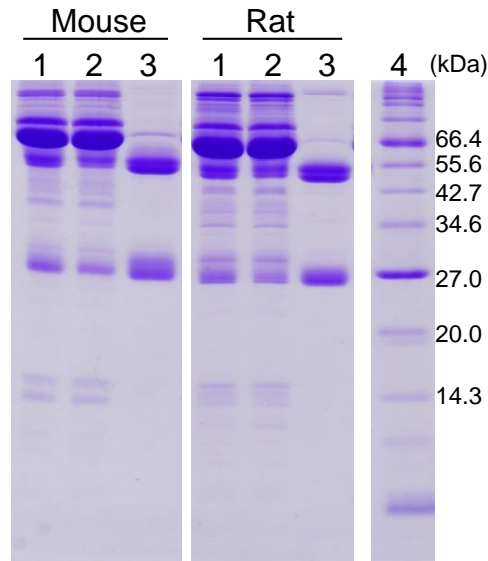
## 各血清の IgG 結合量



## 電気泳動結果

SDS-PAGE  
ゲル: 15% (Tris-Glycine)  
染色: CBB

レーン 1: Serum  
レーン 2: Flow through  
レーン 3: Eluate  
レーン 4: MW marker



マウス、ラット各血清から Protein L-Agarose HC-S を用いて IgG を精製し、その収量と純度を求めた。その結果、10 mL 血清からマウスでは 27 mg/mL gel、ラットでは 22.9 mg/mL gel の IgG をそれぞれ精製できることがわかった。

また溶出画分を電気泳動にて純度チェックしたところ、精製純度は良好であった。

## プロテノバ株式会社

〒769-2604  
香川県東かがわ市西村1488番地1  
TEL 0879-49-0702 / FAX 0879-49-0703  
ホームページ <http://protenova.com>